

「新たな結（ゆい）研究会」の設置について

平成20年6月23日

国土交通省都市・地域整備局地方整備課
(担当：企画専門官 芭蕉宮 (内32412) 03-5253-8403 (直通))

概要：人口減少・大合併時代における地方の農山漁村地域の維持を担う「新たな結（ゆい）」（＝集落を超えた地域住民の組織的な協働による継続的な地域経営をいう。）について、国土交通政策の観点から、多くの地域で実施できる新たな結のあり方、新たな結の組織づくりや活動を促進するための支援の仕組みなどを検討・提案するため、学識経験者、地域活動組織のリーダー、市町村の長、関係省庁からなる「新たな結（ゆい）研究会」（座長：大西隆東京大学大学院工学系研究科教授）を設置し、下記の通り第1回研究会を開催する。年度内に5回程度研究会を開催し、研究会報告をとりまとめる予定。

●第1回新たな結研究会

日時：平成20年6月25日（水） 午前9時～11時

場所：みずほ情報総研(株)本社 安田シーケンスタワー5F7thレセプションルーム

(傍聴はプレスのみ可。会議冒頭のみ写真撮り可。)

■研究会設置の背景と目的

地方の農山漁村地域は、美しい景観の保全、伝統的産業・文化の継承、多自然居住型のライフスタイルの実現、食糧生産、土砂災害の防止など、国土政策上重要な機能を有しているが、これらの地域では一般に一次産業の収益性の低下などに伴う過疎化・高齢化が進行しつつあり、今後国全体の人口が減少していく中で、維持困難な地域が急速に拡大し、これらの機能が不可逆的に失われることが懸念される。そのため、農山漁村地域における産業の振興、定住・二地域居住の促進など、地域の維持のための取組みの推進が喫緊の課題となっている。

一方、都市と農山漁村地域を含んだ広域的な市町村合併が進展するなど、広域的な生活圏における地域間の連携強化と役割分担により一体的な圏域として自立性を確保するための枠組み作りが進められており、今後は、これらの枠組みを十分に活用して、都市の公益サービス機能とのネットワーク化による地域の基礎的な生活拠点の維持、多自然、スローライフ等の地域固有の魅力の先鋭化と商品化、圏域全体での製品のブランド化や観光客誘致など、農山漁村地域の維持に資する新たな取組みを展開していく必要がある。

これらの取組みを推進するにおいて、地域を知悉した市町村行政の役割は大であるが、職員や財源の不足、合併による地域密着性の低下などを背景として、従来の行政主体・住民参加による取組みの継続が困難となりつつあるため、今後は、地域住民が地域維持の危機感を共有し、行政その他企業、NPO等と連携しつつ、集落を超えた地域住民の組織的な協働による継続的な地域経営としてこれらの課題に取り組むこと、すなわち住民主体・行政参加による取組みを普及・促進することが必要となっている。

このような集落を超えた地域住民の組織的な協働による継続的な地域経営を、集落ごとの共同での農作業などを意味する昔ながらの「結（ゆい）」に対して「新たな結（ゆい）」と称し、総務省、農林水産省などのこれまでの取組みを十分に踏まえつつ、国土交通政策の観点から、多くの地域で実施できる新たな結のあり方（核となる組織のあり方や形成手法、活動のあり方など）、新たな結の組織づくりや活動を促進するための支援の仕組みなどを検討・提案することを目的として、学識経験者等による「新たな結（ゆい）研究会」を設置する。

■研究会のメンバー

<学識経験者>

(座長) 大 西	隆	東京大学大学院工学系研究科教授
小田切 徳	美	明治大学農学部食料環境政策学科教授
小 林	隆	東海大学政治経済学部政治学科専任准教授
斎 尾 直	子	筑波大学システム情報工学研究科准教授
田 村	秀	新潟大学大学院実務法学研究科教授
塚 本 一	郎	明治大学経営学部公共経営学科教授
藤 山	浩	島根県中山間地域研究センター地域研究グループ科長

<地域活動組織のリーダー>

大 平 枚	男	NPO法人がんばらまいか佐久間理事長（浜松市）
小 林 和	彦	NPO法人きらり水源村事務局長（熊本県菊池市）
辻 駒 健	二	川根振興協議会会長（広島県安芸高田市）

<市町村の長>

木 浦 正	幸	上越市長
-------	---	------

<関係省庁>

内 波 謙	一	国土交通省大臣官房審議官（都市・地域整備局担当）
栗 島 明	康	国土交通省都市・地域整備局企画課長
大 矢 浩		国土交通省都市・地域整備局地方整備課長
福 島 章		国土交通省都市・地域整備局離島振興課長
山 近 英	彦	国土交通省都市・地域整備局特別地域振興官
大 野 淳		国土交通省大臣官房参事官（国土計画局担当）
佐 藤 啓	太郎	総務省自治行政局過疎対策室長
田野井 雅	彦	農林水産省農村振興局企画部農村政策課長

■第1回研究会の日時と場所

日時：平成20年6月25日（水）午前9～11時

場所：みずほ情報総研（株）本社 安田シーケンスタワー 5F プレゼンテーションルーム

■研究会のスケジュール

平成20年度中に5回程度研究会を開催し、平成21年3月を目途に研究会報告のとりまとめを行い、公表する。

■研究会の議事の公開について

議事はプレスのみ傍聴可とし、会議資料及び議事録は国土交通省HPに掲載する。